

さとしょう

No.64
2011.4.30



岡山県 里庄町議会

議会だより

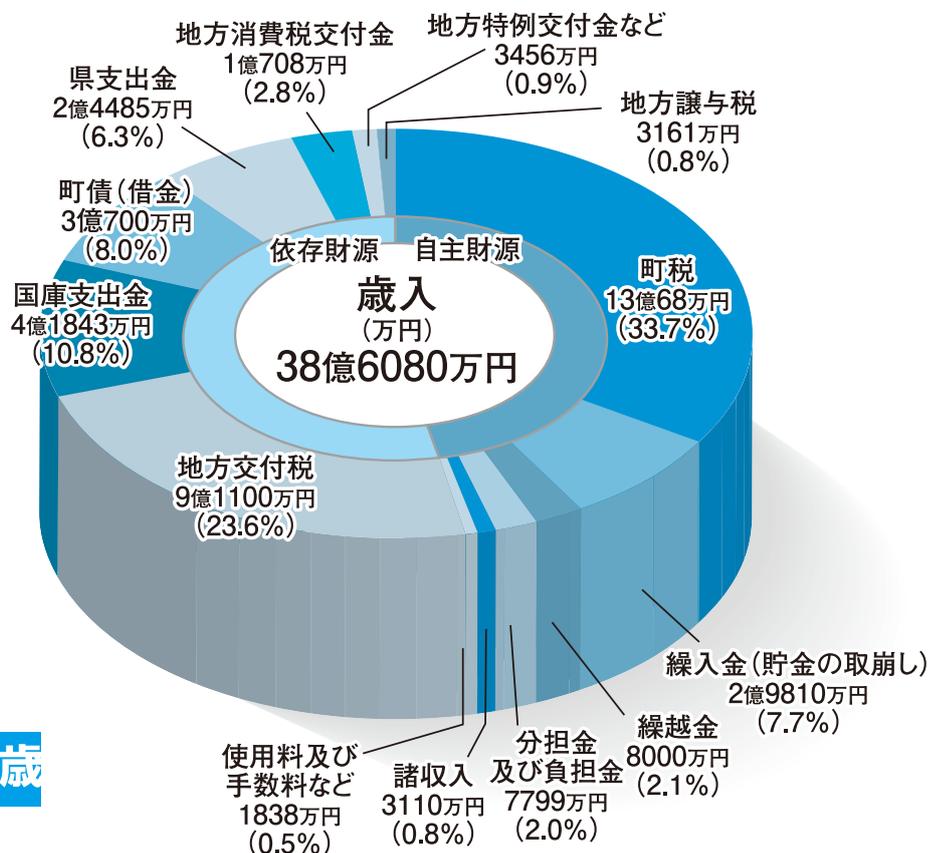


新学期スタート!!

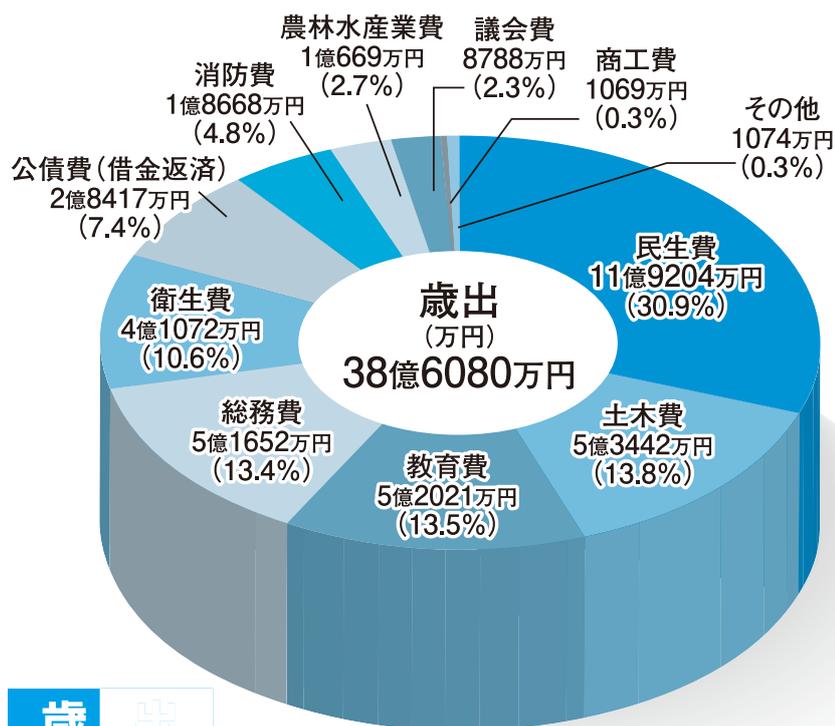
- 平成23年度 当初予算 (2)
- 主要事業 (4)
- 平成23年度 一般会計に修正動議 (8)
- 町政を問う (5人が登壇) (11)
- シリーズいきいきサロン紹介 (大原中分館) (16)

定例会

で成立! (予算案を一部修正後成立)



歳



歳 出

平成23年第2回里庄町議会定例会は、3月3日から18日までの会期で開かれました。議案は平成23年度の当初予算8件、平成22年度の補正予算7件、条例の一部改正3件が上程されました。

当初予算については常任委員会に付託され、審議した結果、一部修正となりました。なお、一般質問では5人が登壇し、町の姿勢や考えを問いただしました。

一般会計当初予算

23年度

38億6080万円



厳しい財政状況が続く中、

一般会計は、2億5000万円の増。

各予算の総額は、75億8000万円。

23年度 当初予算

会計名	新年度予算
一般会計	38億6080万円
国民健康保険特別	10億9829万円
育英奨学資金給与特別	49万円
介護老人保健施設特別	3億8297万円
介護保険特別	8億9742万円
後期高齢者医療特別	1億2436万円
水道事業会計	4億 551万円
公共下水道事業会計	8億1014万円

公共下水道事業は、当面予定通り進めます。
町道229号線は、平成24年度中の完成をめざします。
町営墓地事業は、本格的に着手しました。

墓地本格着手

1560万円

公営墓地調査設計委託料に、1340万9000円。公営墓地用地購入費に、1560万円となりました。

大腸がん検診

40歳から

一定の年齢（40歳、45歳、50歳、55歳、60歳）の方全員に大腸がん検査キット等を送付し、無料で大腸がん検診を受診できる体制を構築します。そして、大腸がんが疑われる方に対しては、精密検査を勧め早期発見・治療に努めます。

独居老人配食サービス

町民税非課税世帯で、65歳以上の一人暮らしの方、または65歳以上の方のみの世帯で、介護保険認定者がいる世帯の方を対象に、配食サービスを実施します。300万円の予算となりました。

乳幼児等医療費に

3500万円

平成22年度から対象年齢を引き上げ、小学校卒業まで無料とした乳幼児等医療費に、3500万円となりました。



シャボン玉 とんだ

中学校にも

学校生活支援員

学校生活支援員は、東小学校の1年生に2人、2、3年生及び特別支援学級に各1人で計5人。西小学校の1、2年生に各2人。3年生に1人。特別支援学級に2人。包括支援に1人の計8人を配置します。また、中学校にも学校生活支援員を配置することになりました。



何組かな？（西幼稚園）

防犯灯を

LED化

防犯灯を順次LED灯に変更していくために、719万3000円の予算となりました。

今まで無料だった蛍光灯の取替え費用が有料になったことや、長寿命・省エネ・環境保全のために、今後3年間で全ての防犯灯を取り替える予定です。

太陽光発電システム

補助金800万円

平成21年度から緊急経済対策事業として始めた太陽光発電システム設置費補助金に、今年度は800万円の予算となりました。

クリーンエネルギーの利用推進及び地球温暖化の防止を目的に、平成21年度から実施している太陽光発電システム設置費補助金を引き続き実施します。

申請受付期間

6月1日～6月30日

公有財産調査、台帳

整理に504万円

新公会計システム導入に向けて、公有財産調査及び台帳作成委託料に504万円となりました。発生主義会計に対応可能な公有財産台帳の整備を行うものです。



太陽光発電パネル



機庫隣接の火の見やぐら

小学校の改修工事

東小学校校舎トイレ改修工事に、997万5000円。西小学校図書室空調機更新工事に、150万円の予算となりました。

火の見やぐらは

撤去

消防団の各部にある古くなった火の見やぐらは、倒壊や転落などの危険を防止するために順次撤去します。

使用後のホースは、役場に乾燥施設を増設して対応します。

地籍調査は2班集体

駅前から西ノ平地区 大原東から松尾地区

平成23年度も2班集体により積極的に地籍調査を進めます。

調査区域は、新庄地区が駅前、西ノ平、八ツの地内、里見地区が大原東殿迫、松尾地内を調査する予定です。



町の借金と貯金

公債費(借金返済)

2億8417万円。
予算全体に占める割合は7.4%となっています。

特例債(借金)

残高見込みが18億5681万円。臨時財政対策債が主なもので、17億5272万円となります。
元利償還金の100%が交付税に算入されます。

地方債(借金)

229号線事業などに充てる町道整備事業債
5700万円。

臨時財政対策債

2億5000万円。
合計が3億700万円です。

基金(貯金)

平成22年度末の状況

財政調整基金 8億400万円
減債基金 2億5100万円
開発基金 11億3900万円
教育施設整備改修基金 1億7500万円
全体では34億700万円余りとなっています。

起債残高(借金残高)

22年度末の起債残高の見込額は、33億4070万円です。

平成23年度起債見込額

3億700万円。
元金償還見込額 2億2682万円。

23年度末の起債残高の見込額は、34億2088万円です。

質 疑

▼ 浜中バイパスはどうか
▼ 一般職をなぜ公募しないのか

3月定例会では、2人が総括質疑を行いました。

一般会計予算

セカンドライフ応援交流会の 対象者数と連絡方法は

徳永議員 企画費のセカンドライフ応援交流会で、対象者数と連絡の方法はどうするのか。
また、継続する事業と
思うが、計画はできているのか。

企画商工課長 179名、
8月と12月に案内を出し、
継続を考えている。

※セカンドライフ応援交流会・・・これからのまちづくりや地域活動で、中心的な担い手と

して活躍が期待される60歳を迎える方を対象として、各種サークルの紹介や退職後の生活設計に関する講座などを実施する交流会。

浜中バイパスはどうなっているのか

徳永議員 建設事業費市町村負担金に1000万円とあるが、浜中バイパスの現況と完成予定を問う。

町長 県の回答では、西南水道の新庄浄水場の信号機からJR山陽本線をくぐって、国道2号の浜中交差点に接続するルートで決定している。JRとの協議や国道2号交差点改良協議も終了し、用地測量や土地買収を進めている。
順調に進めば26年度末の完成予定。

中学3年まで医療費の無料化をなぜしない

徳永議員 子ども医療費

の中学3年まで無料化を
求める請願が、本町議会で採択されている。中学生議会で無料化を求める質問があったが、今すぐには実施しないとの答弁だった。住民が主人公の立場で解釈、運用するのであれば真摯に対応することが、町長の政治信念にも沿うものであると

考える。

町長の見解を求める。
町長 平成22年度から、医療費の無料化を10歳未満から小学校卒業までに引き上げたばかり。幼稚園の授業料の無料化、また、幼稚園、小学校等に支援員の配置などの施策をしており、バランスと財源を考え無料化はできない。



入学「おめでとう」

現在の駐車場枠では不足なのか

岡本議員 図書館東駐車場整備工事費として100万円とある。既存の駐車場利用が満杯の状態とは見受けられない。新たに駐車場の必要性はあるのか。

農林建設課長 武道館での柔剣道大会やJ A西農協のイベント、また、夏祭りや町民大会等の臨時駐車場として使用するため。



図書館北駐車場

太陽光発電は効果がある

岡本議員 太陽光発電システムの電力料の削減効果は、30万円の電力料に対し、1万円ほどしか削減効果がないという判断をしている。それなりの効果はあると思うが。

町長 公共施設に大きな資金を入れ、実際に太陽光発電をしたところがある。結果を具体的に聞いたが、やはり効果が上がっていない。

このまま下水道事業を進めても大丈夫か

岡本議員 近隣市町は、財政の問題などで公共下水道事業の縮小や、合併浄化槽を推進する方向に切り替えている。

町長 里庄町は近隣市町に比べ、住宅地の人口密度が高く、公共下水道事業をするには効率が良い。将来のことを考え、子どもたちのためにも環境整備は必要だと考えている。また、現在は金利も低く、財政も大丈夫と判断している。

一般職をなぜ公募しないのか

岡本議員 一般職を採用するのに、なぜ公募していないのか。

総務課長 任期付きの短時間勤務職員という位置づけで予定をしている。職務にふさわしい能力を兼ね備えているということで、公募はせずにと考えている。

介護老人保健施設 特別会計予算

生ごみ処理の能力は

徳永議員 業務用生ごみ処理器設置工事費251万7000円は、里見川荘の生ごみ処理器だが、処理能力はどれくらいなのか。今までの処理はどうしていたのか。

副町長 処理能力は1日35kg。生ごみ処理の現状は、調理くずと食べ残しで1日20kgを排出。家庭ごみと同様に業者が回収している。

委員長報告

総務文教委員会
委員長 仁科 浩男

平成23年度一般会計予算の8議案については、関係当局の説明を聞き、慎重に審議した。
その結果おおむね適正と認められるも、町の敬老会の予算は、建設福祉委員会では賛成少数で否決となった。
特別会計予算の6議案は全会一致。
また、1議案は賛成多数で原案を可決した。

23年度当初予算案

一般会計の修正動議

岡村咲津紀 議員

敬老会参加者数を対象者の半数と見込んだ記念品の予算額である。
参加者だけに記念品を渡し、参加できない方には記念品を届けない計画であった。
敬老会の開催趣旨から、すべての方々へ平等に記念品が届けられるように、予算案の100万円を220万円に増額し、歳入歳出合計「38億5960万9000円」を「38億6080万9000円」とする修正案を提案する。



平成21年度 敬老会

質 疑

儉約の考えがあったのか

辻田議員 この件は、町民に対する不利益や不公平感が生じることが一番にある。いろいろな考え方はあるが、儉約の考えが執行部にあるのか。不公平感を生まない方策は、

町長 公平感については、配慮が足りなかった。節約は大きな問題でなく、配付することが大変だったので出席者だけに配付する予定だった。

記念品は公平に賛成討論

岡本雅道 議員

計画は少数の方の意見を参考にしたもの。少数の意見ではなく、多くの人の意見を参考にしていきたい。
修正案では、参加できなかった方も参加できた方も公平に記念品が配られる事業であり、賛成する。

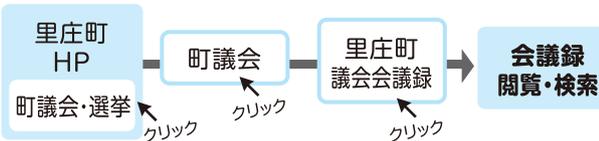
修正案を

賛成 反対

7 : 2 で 可決!!

議会会議録は里庄町のホームページからご覧になれます。

<http://www.gijiroku.net/town.satoshu/>



修正案を除く当初予算案

悪い教育環境を放置 反対討論

岡本雅道議員

昨年の夏は異常な猛暑だった。本庁の公共施設はすべて空調設備が設置されているが、小学校と中学校の教室にはない。悪い教育環境を放置するような事業計画と予算案に反対する。

定年退職した元県庁の職員を秘密に一般職として採用することを決めている。採用の白紙撤回も求める。公募なしで職員を採用することは、断固反対であり、農林建設課に理事を採用することにも反対である。

職員採用の白紙撤回 反対討論

岡本雅道議員

嘱託職員の予算に関しては承認できない。公募なしで職員を採用する行為が、里見川荘でも行われている。今年度からスタートする居宅介護支援事業についても、公募なしで嘱託職員が内定している。

予算に反対するだけでなく、職員採用の白紙撤回を求める。

修正案を除く当初予算を

賛成 反対

8 : 1 で 可決

里庄町議会議員選挙

選挙結果

任期満了にともなう里庄町議会議員選挙は4月24日（日）に投票が行われました。結果は次のとおりです。

当選	高田 卓司 氏	925票
当選	平野 敏弘 氏	662票
当選	仁科 英麿 氏	661.015票
当選	小野 光三 氏	634票
当選	岡村咲津紀 氏	559票
当選	辻田 勝之 氏	555票
当選	眞野 博文 氏	437票
当選	岡本 雅道 氏	398票
当選	原田 順夫 氏	391票
当選	松原 繁之 氏	373票
次点	仁科 浩男 氏	322.984票
	田辺 博樹 氏	153票



今日からともだち（東幼稚園）

発
議

一月月に満たない場合は

日割で支給（議員報酬）

議員報酬について、これまででは議員の期間が一月月に満たない場合にも満額を支給していた。今後は、日割計算により支給するものとする。

正算 補予

平成22年度

一般会計では、開発基金に1億8600万円を積み立てました。
国民健康保険特別会計では、被保険者療養給付費が高騰傾向にあり、5226万円を追加しました。

図書館に空調設備

「住民生活に光をそそぐ交付金」の2次交付を利用して、古くなった空調設備を新しくします。設計業務、管理業務費に90万円。工事請負費に756万円の予定です。



消防団に副分団長を置く

現在は、円滑な消防活動が行えるよう分団制による組織体制を整えています。分団長は現場での指揮行動の役割を担い、非常に重い職責となっております。

今回の改正で副分団長を置き、補佐的な役割を担わせることにより組織力の向上を図り、消防団幹部としての養成も図ります。

質疑

町税徴収職員報酬の減額理由は

岡本議員 いきいき里庄事業推進協議会補助金320万円が計上され、50万円しか歳出がない。理由は。

岡本議員 町税等徴収嘱託職員報酬の減額48万円の理由は。

企画商工課長 花いっばい事業で、平成20年度から苗の配布を年3回から2回に変更したが、補助金額はそのままだった。

町民課参事 去年の10月と11月にそれぞれが退職をしたため、残額を減額。その後、経験者を探すが見つからず、2月からハローワークに募集を出している。

今回、繰越額が多くなり減額して調整した。

岡本議員 公営墓地の追加補正後の減額の理由は。

総務課長 葉ボタンとパンジーの花の咲く期間が重なり、パンジーを主に2回に減らした。

また、調査設計は、22年度分と23年度分とに分けて設計できるのか。

3月補正の結果

会計名	補正額 (補正後の予算額)
一般	1億3300万円 (39億4561万円)
国民健康保険特別	4157万円 (11億2483万円)
老人保健特別	400万円 (454万円)
介護老人保健施設特別	3491万円 (4億2116万円)
介護保険特別	△6935万円 (8億9342万円)
水道事業会計	△2500万円 (3億9043万円)
公共下水道事業	△8209万円 (7億8725万円)

町民課長 3600万円余りの予算について、公社との委託契約が1870万円余りで締結できたため、その差額分を22年度と23年度でそれぞれ減額した。

減額になった理由は、**教委事務局長** サッカー部の部員が3名程度と少なく、教員が指導している。外部の指導者をお願いしなかった。

設計は分けて行うものではなく、22年度、23年度を通じて、23年度を限度として行うということ。

岡本議員 中学校のサッカー部指導者への謝礼が

一般質問

町政を問う

町政に関して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、時には是正を求め、町政をより良い方向へ導くものです。

小学校での英語教育導入について

教育長／5・6年生に週1単位時間で実施



辻田 勝之 議員

一般質問

辻田議員

平成23年4月から、新しく小学校で英語の授業が導入される。小学校での英語指導のねらいは。

また、何年生が対象なのか。週、年間の時間数はどのくらいなのか。

教育長

英語の活動は、音声を中心に英語に親しませ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養成しながら、さまざまな活動を行う。

5・6年生に週1単位時間、年間35単位時間を実施する。

辻田議員

教師の英語指導の体制はできているのか。

教育長

基本的には各学級担任が中心となり、専属の外国指導助手を活用する。

辻田議員

他の教科とのバランスや、中学校英語との兼ね合いの連携はどうなのか。

教育長

5・6年生の授業時間の変更はなく、国語、算数や他の教科についても、学力の習得を図っていく。

また、英語を通じてコミュニケーション能力の

素地を養い、中学校の英語科の学習とが円滑に接続できるように進めていきたい。



小学校での英語授業

町長は特定の候補者を推すのか

町長／推すことはない

眞野 議員

地方自治体は、二元代表制を採用している。ともに住民を代表する町長と議会が、議論を尽くした上で妥協点を見出し、協調できる政策を決めていく。

町議会議員選挙の前に、町長の考えを尋ねる。

地方議会は本来、議員はオール野党。そうでなければ十分な議論は行えない。しかし、町長からすれば、自身の意見に同調してくれる議員が多いほうがやりやすい。そのため、選挙で特定の候補者を推すことはあるのか。

議員は対等の立場であるとしながらも、町長のほうが優位である。議員経験のある町長の見解は。

町長

本町の発展のためにも建設的な議論を行うべきという考えは、執行部も議会も同様だと思っている。

議会の賛成が多数要る。私に同調してくれる議員が多いほうが良い。しかし、選挙で特定の候補者を推すことはない。

独善的にならないように、自分自身反省しながら気をつけている。



里庄町行政改革大綱の経過は

総務課長／原案作成が完了した



眞野 博文 議員

眞野 議員

1年前に見直し中とし、骨格ができたから説明するとしていた里庄町行政改革大綱と集中改革プランは、その後どのようなようになったのか。

総務 課長

それぞれの原案作成が完了し、2月23日に行政改革懇談会を開催。平成25年度までを取り組み期間とする大綱等について、承認をもらった。

懇談会では、20年後を見据えた取り組みを行うことや民間の厳しさを取り入れることなどの意見をもらった。後日、説明をする。

公会計制度導入の進捗状況は

総務課長／平成24年度決算まで遅れる

眞野 議員

平成20年3月に公会計制度の導入として、平成23年度秋ごろにはバランスシート、貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書を作成することになった。その後どうなったのか。

総務 課長

作業が順調に進んでいない。平成24年度決算まで公表が遅れる見込み。

この原因として、作業量が膨大になり、現在の職員が行う事務状況からマンパワーが確保できない。

今後の予定は、業者委託により、資産状況の現況把握や分類、金銭的評価、台帳のシステム化を行う予定。

小野 光三 議員



総合型地域スポーツクラブの計画は

教委事務局長／設立予定はない

小野 議員

町長は、平成20年3月の定例議会で、総合型地域スポーツクラブをつばきの丘運動公園のオープンまでに設立したいと答弁している。

県内で総合型地域スポーツクラブを設立している市町村はいくつあるのか。

里庄町での設立は、その後どうなったのか。

教委 事務局長

県内には、平成22年7月1日現在で、20市町村に創設準備中の7クラブを含めて44のスポーツクラブがある。

啓発に努めてきた当町では、つばきの丘運動公園の完成も間近になり、町にふさわしい、地域住民の方々が主体的に運営する総合型地域スポーツクラブを設立したいと考えた。

しかし、現状に不満もなく、設立しようとの申し出もない状態にある。当町の場合は、総合型地域スポーツクラブと似

たような活動は行われており、今のところ行政主導で、設立は予定していない。



少年ソフトボール（つばきの丘運動公園）

スポーツ指導員の資格取得の支援を

教委事務局長／支援と養成を図りたい

小野 議員

つばきの丘運動公園がオープンして約2年。スポーツ活動を通じ、健康で活力に満ちた生活を送ることができる環境づくりを、町も進めていく必要がある。日本体育協会の公認スポーツ指導員、スポーツリーダーや競技別指導者、ジュニアスポーツ指導員等の資格を取得するように町が支援してはどうか。また、町に公認スポーツ指導員は何人いるのか。指導者の発掘や養成をどのように行っていくのか。

教委 事務局長

専門的な指導者、指導能力の高い指導者が必要との申し出があれば、町体育協会と相談しながら検討する。日本体育協会認定の公認スポーツ指導者は、町体育協会の各部、体育指導員、青少年スポーツ団体などの中で、数名の方が資格を取得していると聞いている。公認スポーツ指導者の資格取得を支援することのほかにも、指導者研修会を実施することも検討し、養成を図っていきたい。

住宅リフォームに補助制度を

農林建設課長／補助制度は難しい

徳永 議員

住宅リフォーム事業に、町独自の「補助制度」を設けることはできないのか。

農林建設課長

限られた予算の中で、費用対効果を考えると町独自の補助制度は難しい。

平成23年度は、県が国の経済対策として、新たに住宅リフォームの助成制度「岡山の木で家づくり推進事業」を実施する。この制度を活用してもらいたい。



リフォーム工事中



徳永 和子 議員

TPP参加の考えは

町長／参加検討も必要

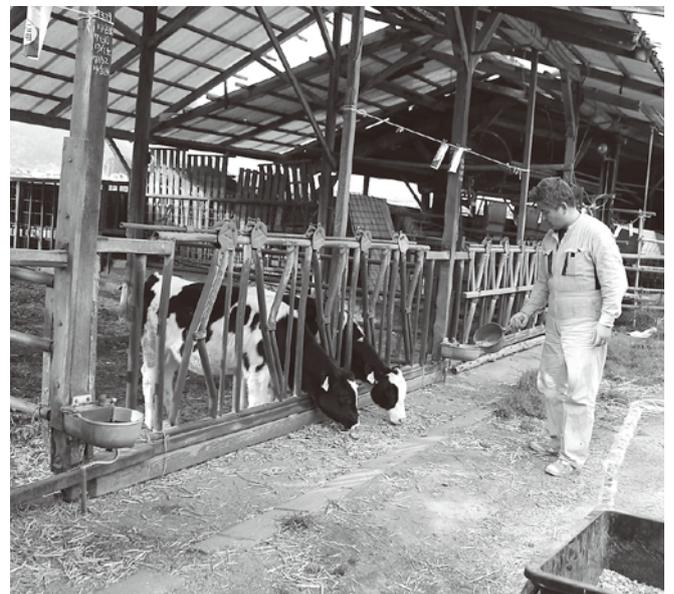
徳永 議員

全国町村長大会で、TPPへの参加は満場一致で反対であった。

町長は、明確に反対を表明すべきではないのか。国会議員や関係機関に対し、要請や働きかけを行ったのか。参加した場合の町への影響は。

町長

岡山県町村会は、参加反対の立場をとっている。



すくすく育つ 子牛たち

農林建設課

TPPへ参加した場合の影響は、町全体で6520万円の損失がある。そのうち、米が270万円である。

※TPP・・・環太平洋戦略的経済連携協定



公募せずに職員採用は公平だと思えるのか

町長／誠実で公平な採用をしたいと考えている

岡本 議員 職員の採用で、公募をせずに特定の人を採用することが公平だと思えるのか。

職員の採用にあたっては一般公募をするという条例が必要と考えるが、条例の付加を町長はどう考えているのか。

町長 町の仕事の効率、費用対効果等を考えて、いい人を選考して採用している。

トータルで、誠実で公平な採用をしたいと考えている。

総務課長 条例等については考えていないが、何らかの形で規定を制定するよう検討する。



里庄町役場

秩序を無視するののか

町長／私の判断で許可した

岡本 議員 成人式には、本人以外の入場はできないと入り口に張り紙がしてある。にもかかわらず、町長はその場にいた保護者を、職員の制止を無視して入場させた。

そのような秩序を無視した行動について、どのように考えているのか。

町長 成人式を主管する教育委員会では、保護者の式への列席を遠慮してもらっている。今年も保護者の方が天候の悪い中、外で待つためのので、従来のやり方を変更して式に列席したほうが有意義だと、私の判断で列席を許可した。

来年からも成人式では保護者の列席を許可する予定。

公共施設に太陽光発電システムを設置したらどうか

町長／当面様子を見る

岡本 議員 臨時交付金、約1億7000万円が国から交付された。その内5000万円と町的一般会計2000万円、JRのプラットホーム改修事業をしたが、この事業が町の活性化になっていない。

国は一般会計の事業計画に使うようにと明記している。この交付金で小学校、中学校、庁舎に太陽光発電を設置したら、年間2400万円の利益を生むことになる。歳入を増やすという考えから、将来につながるための事業を展開すべきである。

町長 太陽光発電は、家庭でつけた場合はある程度の効果があると思う。

しかし、先進事例を研究した結果、家庭と公共施設の使用状況が異なることもあり、投資額の数%しか電気料金の節減は期待できないと聞いている。

庁舎、学校への設置は、効果を見極めてから考えた方がよい。当面の間は様子を見る。

公共施設に太陽光発電システムを設置する考えがあるのか。

シリーズ いきいき サロン紹介

第16回

大原中「ふれあいサロン」

みんなが代表

はじめまして、昨年十一月にやっと発足する事ができました。里庄町内で二十番目のサロンと聞いています。以前よりこの話題は出ていたが、高齢社会に急テンポで進むなか、「この機会に是非とも」と思い、分館、老人会、婦人会、子供会の各役員そして愛育委員のメンバーで何回も会合を聞き、社協また先輩方のサロンのアドバイスを参考にしながら「大原中独自のサロン」をつくらう！という事になりました。

おじいちゃん、おばあちゃんから子供達まで、分館みんなを対象として進むサロンです。「気軽に」「楽しく」「無理ない」「仲間づくり」を合言葉にして、笑いが一番笑顔で人と人とのつながりの輪を広げていく

集いの場であります。第二回目は今年の三月にゲームを主に楽しく過しました。六月に三回目を予定しています。大人気のジャンケンチャンピオン大会は毎回つづけていきます。はじめは無理なく年に四回程度を計画しています。発足して間もないサロンですが、より多くの方々が参加できるように、特に高齢者の「近所声かけ運動」も進めて行きたいと思っています。

第二回目は今年の三月にゲームを主に楽しく過しました。六月に三回目を予定しています。大人気のジャンケンチャンピオン大会は毎回つづけていきます。はじめは無理なく年に四回程度を計画しています。発足して間もないサロンですが、より多くの方々が参加できるように、特に高齢者の「近所声かけ運動」も進めて行きたいと思っています。



《第64号》

平成23年4月30日 発行

発行/岡山県 里庄町議会

〒719-0398

岡山県浅口郡里庄町

TEL(0865)64-7217

FAX(0865)64-3618

編集/議会広報編集委員会

E-mail:gikai@town.satosho.okayama.jp

●あしがき

この度の、東北地方太平洋沖地震で被災された方々に、衷心より哀悼の意を表しますと共に、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、任期満了による町議会議員選挙に伴い、次号からは新メンバーによる編集となります。

これまで、いきいきサロン紹介など、紙面作りにご協力いただいた各地区の皆様には、心より感謝とお礼

を申し上げ退任のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

(岡本)



編集委員

委員長: 岡本雅道 副委員長: 眞野博文 委員: 小野光三 委員: 岡村咲津紀